

施策評価シート

平成26年度 第9次鳥取市総合計画

施策コード	1201	所属名	企画推進部 文化芸術推進課
施策名	文化芸術の振興		企画推進部 文化芸術推進課

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称
	まちづくりの目標	10	ふるさとを愛し 次代を担う人づくり
	政策	02	文化・芸術に親しみ、楽しむ

2. 施策の概要【PLAN】

現状と課題	<p>○文化芸術の振興は、市民の創造性と豊かな心を育み、地域への誇りと連帯感やまちの活力と魅力を高めていくことにつながります。さらに、文化施設の集客力を高める取組みは、市民の文化芸術に親しむ機会の創出や交流人口の増加につながります。</p> <p>○本市では、鳥取の文化の新たな道しるべとなる「鳥取市文化芸術振興条例」を平成21年4月に施行し、因幡の傘踊りや麒麟獅子舞など歴史、風土等に培われた地域独自の伝統芸能の次代への継承や「鳥の劇場」、「鳥取市民美術展」など市民の自主的な文化芸術活動の活発化を図っています。</p> <p>○今後も市民が身近に文化芸術に親しみ、自ら参加・創造できる環境づくりを進めるとともに、郷土の伝統芸能や文化団体などの文化芸術活動の保存、継承及び発展を図ることが必要です。</p> <p>○文化芸術活動の拠点としてリニューアルした「鳥取市民会館」の活用促進や「県立美術館」の建設に向けた取組みが必要です。</p>
めざす方向	市民の文化芸術活動を推進し、地域への誇りと連帯感を深めるとともに、文化芸術の発展・創造による活力と魅力のあるまちをめざします。
達成するための対策・手段	<p>①市民の文化芸術活動の推進</p> <p>②伝統文化の保存・継承等</p> <p>③子どもや青少年の文化芸術体験交流の振興</p> <p>④若者の文化・芸術活動の推進</p> <p>⑤文化施設の充実</p>

3. 施策の成果を把握していくための指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果指標	1	「文化遺産・伝統芸能が保存、継承されている」と思う市民の割合	%	目標	0	0	0	60	0
				実績	0	0	0	0	0
				目標達成率					
		(指標の説明) 市民アンケート調査で中程度の評価より高い回答をした市民の割合。国民の文化に対する意識調査民俗芸能・地域のまつりの関心度62.4%を参考に設定。(基準値は平成21年度)							
	2	主な文化施設への入込数	人	目標	212700	217700	222700	227700	232700
				実績	213244	213051	211540	215403	0
				目標達成率	100%	98%	95%	95%	
		(指標の説明) 鳥取市民会館、わらべ館、高砂屋の入込数の合計。5年間で約10%の増加をめざす。(基準値は平成21年度)							
	3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
目標達成率									
(指標の説明)									

4. 施策を進めるに当たって要する(した)経費【PLAN・DO】

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
決算額	190,854	164,871	168,907	195,472	0

5. 施策の成果【CHECK】

<p>施策の成果</p> <p>(成果が上がっているか、政策の目標実現に貢献しているか)</p>	<p>市民が主体となる地域の個性あふれる文化芸術イベント等の開催支援を今後も行っていく。市民が文化芸術を鑑賞し、参加し、創造する環境整備等を行うことにより、文化芸術の振興、また文化芸術を活用した地域の活性化や、地域づくりを進める。</p> <p>わらべ館、市民会館、高砂屋については、入館者増のためのさらなる工夫や取り組みが必要である。</p>
--	--

6. 今後の施策の方向性【ACTION】

方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡大 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 維持継続 <input type="checkbox"/> 4. 縮小廃止
<p>担当部長評価コメント</p> <p>(部としての施策の方向性)</p> <p>※市民等との協働の推進、行財政改革の推進の視点を踏まえて記載</p>	<p>文化芸術の振興は、豊かな市民生活を育み、街の魅力を高める上で大変重要である。今後も市民が身近に文化芸術に親しみ、自ら参加・創造できる環境づくりを推進するとともに、文化施設の入館者数増加の取組を進め、市民の文化芸術に親しむ機会の創出や交流人口の増加を図る必要がある。</p>

事務事業評価シート

事務事業コード	000704	重点事業区分	—	平成26年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	市民文化芸術活動推進事業(文化振興事業)		所属名	企画推進部 文化芸術推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	ふるさとを愛し 次代を担う人づくり		事業期間	全期
	政策	02	文化・芸術に親しみ、楽しむ		根拠法令、根拠計画等	鳥取市補助金等交付規則 文化芸術事業に関する補助金交付要綱 鳥取市文化施設使用料等の減免に関する要綱
施策	1201	文化芸術の振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「文化遺産・伝統芸能が保存、継承されている」と思う市民の割合		0%	0%	運営方法	補助金交付
	主な文化施設への入込数		3,244人	2,700人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	文化振興費(文化芸術推進課)			予算事業コード	01-09-04-04-02-01

2. 事業目的【PLAN】

対象(何を、誰を)	市民及び文化芸術団体
意図(どのような状態にするために)	市民が自主的に行う文化芸術活動を支援するとともに、市民が文化芸術を鑑賞し、参加し、創造する環境整備を図る。
手段(どうするのか)	市民の自主的な文化活動を支援するために新市域を含めた各地域の文化団体組織育成助成を行う。また、市民会館、文化センター、福祉文化会館の使用料の減免を行うことにより文化団体の経費の軽減を図り活動の活性化を促進する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・文化団体組織活動支援 ・市民文化祭開催支援 ・文化施設等の減免による活動支援 ・青少年のための文化芸術鑑賞	平成24年度 ・文化団体組織活動支援 ・市民文化祭開催支援 ・文化施設等の減免による活動支援 ・青少年のための文化芸術鑑賞	平成25年度 ・文化団体組織育成支援 ・文化施設等の減免による活動支援	平成26年度 ・文化団体組織育成支援 ・文化施設等の減免による活動支援	平成27年度 ・文化団体組織育成支援 ・文化施設等の減免による活動支援	
	年度別実績	・新市域を含めた各地域の文化団体育成 ・用瀬月を愛でる会・美術展開催委託 ・文化施設等の減免による活動支援 ・青少年巡回公演 ・青少年劇場小公演 ・青少年芸術鑑賞教室	・新市域を含めた各地域の文化団体育成 ・文化施設等の減免による活動支援 ・青少年巡回公演 ・青少年劇場小公演 ・青少年芸術鑑賞教室	・新市域を含めた各地域の文化団体育成 ・文化施設等の減免による活動支援	・新市域を含めた各地域の文化団体育成 ・文化施設等の減免による活動支援		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	8,637	8,359	6,964	7,473	0	
	直接経費 A	6,388	6,131	6,235	6,721	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	3,080	1,878	1,977	2,508	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	3,308	4,253	4,258	4,213	0
人件費 B	2,249	2,228	729	752	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	文化団体加入者	単位	人	区分	目標	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
					実績	10000	10500	8600	8600	8600		
	(指標の説明) 各地域の文化団体加入者数											
	2	文化団体数	単位	団体	目標	0	0	220	220	220		
					実績	0	0	220	220	0		
	(指標の説明) 各地域の文化団体数											
3				目標	0	0	0	0	0			
				実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)												

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問い合わせ先】文化芸術推進課 0857-20-3226</p> <p>【9次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 本市の文化活動活性化や文化の振興などを担う文化団体の育成・支援を行う。</p> <p>【事業の成果】 ①市内文化団体の文化芸術活動の拠点として整備した「文化活動ひろば（文化センター内）」の運営管理を鳥取市文化団体協議会に委託した。 ②鳥取市文化団体協議会や新市域の文化団体組織（連合体）に所属する文化団体の活動を支援するため、公立文化施設の施設利用料と冷暖房使用料を半額減免した。 ③文化団体（連合体）の開催する活動発表や研修会、会報の発行などの組織活動を支援した。</p> <p>【今後の課題・方向性】 文化団体の自主的な文化活動を支援し、活動の活性化を図るため、今後も同水準の事業を継続実施する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	文化団体加入者	90%	83%	94%	95%	
	2	文化団体数			100%	100%	
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	文化団体の育成を支援することにより、文化芸術の振興を図ることができる。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	文化団体の活動発表や研修会、外の文化団体との交流等が行われることにより、文化芸術を支える人材育成につながる。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	個々の活動団体ではなく、文化団体(連合体)を支援することにより、地域全体の活動の活性化につながる。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	各地域の文化団体組織(連合体)を支援している。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	文化団体の自主的な文化活動を支援し、活動の活性化を図るため、今後も同水準の事業を継続実施する。	

事務事業評価シート

事務事業コード	000714	重点事業区分	—	平成26年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	市民文化芸術活動推進事業(補助金)		所属名	企画推進部 文化芸術推進課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	ふるさとを愛し 次代を担う人づくり		事業期間	平成23年度 ~ 全期
	政策	02	文化・芸術に親しみ、楽しむ		根拠法令、根拠計画等	鳥取市補助金等交付規則 文化芸術事業に関する補助金交付要綱 鳥取市アートスタート活動支援事業交付要綱
施策	1201	文化芸術の振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「文化遺産・伝統芸能が保存、継承されている」と思う市民の割合		0%	0%	運営方法	補助金交付
	主な文化施設への入込数		3,244人	2,700人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	文化芸術推進事業補助金			予算事業コード	01-09-04-04-02-11

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民及び文化芸術団体
意図 (どのような状態にするために)	市民が自主的に行う文化芸術活動を支援するとともに、市民が文化芸術を鑑賞し、参加し、創造する環境整備を図る。
手段 (どうするのか)	<ul style="list-style-type: none"> 市民が主体となる地域の個性あふれるイベント事業の推進 鳥取を代表する劇団「鳥の劇場」の活動支援 国民文化祭への参加

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		年度別実績	<ul style="list-style-type: none"> 菊花展開催補助 尾崎放哉を知る会 市民音楽祭 伝統芸能保存用具整備事業 国民文化祭参加助成 他 	<ul style="list-style-type: none"> 菊花展開催補助 尾崎放哉を知る会 市民音楽祭 伝統芸能保存用具整備事業 国民文化祭参加助成 他 	<ul style="list-style-type: none"> 菊花展開催補助 放哉の知る会 市民音楽祭 伝統芸能保存用具整備事業 国民文化祭参加助成 他 鳥の演劇祭 シルエット劇場ほか 	<ul style="list-style-type: none"> 菊花展開催補助 放哉の会 市民音楽祭 伝統芸能保存用具整備事業 国民文化祭参加助成 他 鳥の演劇祭 シルエット劇場ほか

事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
	事業費(A+B)		23,655	26,262	28,868	28,394
直接経費の内訳	直接経費 A	8,661	11,410	14,298	13,350	0
	国・県	3,423	3,014	3,215	3,098	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	5,238	8,396	11,083	10,252	0
人件費 B		14,994	14,852	14,570	15,044	0

職員数の内訳	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	正規職員	2.00	2.00	2.00	2.00	0.00
嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
				1	入場者数	人	目標 50000 実績 41900	51000 53525
2	(指標の説明) 事業への入場者数							
	満足と回答した割合	%	目標 70 実績 70	70 0	0 0	70 70	0 0	
3	(指標の説明) 市民満足度調査結果の満足と回答した者の割合							
			目標 0 実績 0	0 0	0 0	0 0	0 0	

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】文化芸術推進課 0857-20-3226</p> <p>【9次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】</p> <p>予算事業別概要目次 当初予算・P49(企037) 9月補正予算・P6(企007)</p> <p>【事業の概要】</p> <p>本市の文化芸術振興を図るため、鳥取市文化芸術事業に関する補助金交付要綱に基づき文化団体に助成する。</p> <p>【事業の成果】</p> <p>文化芸術団体が実施する文化芸術に関する事業に必要な経費の一部を補助することにより、自主的な文化芸術活動の促進を図り、地域に根ざした創造的な文化芸術の振興とこころ豊かな市民生活の形成に寄与した。</p> <p>○事業の内容</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>・用瀬町月を愛でる会補助 120千円</td> <td>・用瀬美術展開催補助 45千円</td> </tr> <tr> <td>・市民文化祭開催補助 1,800千円</td> <td>・放哉の会開催補助 500千円</td> </tr> <tr> <td>・市民音楽祭開催補助 400千円</td> <td>・シルエット事業補助 1,180千円</td> </tr> <tr> <td>・尾崎放哉生誕130周年記念事業補助 2,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・貝殻節全国大会開催補助 200千円</td> <td>・能楽鑑賞の夕べ開催補助 1,900千円</td> </tr> <tr> <td>・鳥の劇場祭7開催補助 2,000千円</td> <td>・地域伝統芸能保存補助(3件) 1,204千円</td> </tr> <tr> <td>・大菊花展開催補助 280千円</td> <td>・吉備真備杯囲碁大会補助 50千円</td> </tr> <tr> <td>・海外公演等開催補助 200千円</td> <td>・アーティスト滞在促進事業補助 300千円</td> </tr> <tr> <td>・国民文化祭・あきた2014参加補助(2団体) 701千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・アートスタート活動支援事業補助(3件) 447千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>文化団体の自主的な文化活動を支援し、活動の活性化を図るため、今後も同水準の事業を継続実施する。</p>	・用瀬町月を愛でる会補助 120千円	・用瀬美術展開催補助 45千円	・市民文化祭開催補助 1,800千円	・放哉の会開催補助 500千円	・市民音楽祭開催補助 400千円	・シルエット事業補助 1,180千円	・尾崎放哉生誕130周年記念事業補助 2,000千円		・貝殻節全国大会開催補助 200千円	・能楽鑑賞の夕べ開催補助 1,900千円	・鳥の劇場祭7開催補助 2,000千円	・地域伝統芸能保存補助(3件) 1,204千円	・大菊花展開催補助 280千円	・吉備真備杯囲碁大会補助 50千円	・海外公演等開催補助 200千円	・アーティスト滞在促進事業補助 300千円	・国民文化祭・あきた2014参加補助(2団体) 701千円		・アートスタート活動支援事業補助(3件) 447千円	
・用瀬町月を愛でる会補助 120千円	・用瀬美術展開催補助 45千円																				
・市民文化祭開催補助 1,800千円	・放哉の会開催補助 500千円																				
・市民音楽祭開催補助 400千円	・シルエット事業補助 1,180千円																				
・尾崎放哉生誕130周年記念事業補助 2,000千円																					
・貝殻節全国大会開催補助 200千円	・能楽鑑賞の夕べ開催補助 1,900千円																				
・鳥の劇場祭7開催補助 2,000千円	・地域伝統芸能保存補助(3件) 1,204千円																				
・大菊花展開催補助 280千円	・吉備真備杯囲碁大会補助 50千円																				
・海外公演等開催補助 200千円	・アーティスト滞在促進事業補助 300千円																				
・国民文化祭・あきた2014参加補助(2団体) 701千円																					
・アートスタート活動支援事業補助(3件) 447千円																					

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	入場者数	84%	105%	103%	102%	
	2	満足と回答した割合	100%	100%		100%	
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	文化芸術団体の活動を支援し、文化振興を図っている。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	各事業の内容を精査することにより、文化振興効果の高いもののみ補助している。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	意欲的で文化振興につながる文化活動を直接支援することにより、事業の効果を高めることができる。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	文化芸術事業に関する補助金交付要綱により、事業対象団体や補助率など詳細に規定している。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	市民が自主的に行う文化芸術活動を支援し、地域に根ざした文化芸術の振興を図るため、今後も同水準の事業を継続実施する。	

事務事業評価シート

事務事業コード	000717	重点事業区分	—	平成26年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	市民文化芸術活動推進事業(市民美術展)		所属名	企画推進部	文化芸術推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	ふるさとを愛し 次代を担う人づくり		事業期間	昭和37年度 ~ 全期
	政策	02	文化・芸術に親しみ、楽しむ		根拠法令、根拠計画等	
施策	1201	文化芸術の振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「文化遺産・伝統芸能が保存、継承されている」と思う市民の割合		0%	0%	運営方法	外部委託
	主な文化施設への入込数		3,244人	2,700人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	市民美術展開催費			予算事業コード	01-09-04-04-03-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市在住または勤務者及び県東部在住者 (高校生以上。ただし企画展は中学生以上)
意図 (どのような状態にするために)	市展は、幅広い市民の創作意欲の啓発を促し、よりすぐれた作品を展示することにより、鑑賞の場を提供することを目的としている。本事業を通して市民芸術のレベル向上、活性化並びに芸術文化活動参加者の拡大に寄与し、本市の文化発展に資する。
手段 (どうするのか)	その運営・実施・審査にあたっては、専門的知識を要するため、各部門の代表的作家で組織する「鳥取市民美術展実行委員会」に事業委託を行っている。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
内容	年度別計画	・日本画・洋画・書道 ・デザイン・写真・彫刻・工芸の7部門・姉妹都市清州市の出展 ・50回記念誌の作成 ・市民美術展審査員故人回顧展・ランダム展示	・日本画・洋画・書道 ・デザイン・写真・彫刻・工芸・企画展の9部門	・日本画・洋画・書道 ・デザイン・写真・彫刻・工芸・版画・企画展の9部門 巡回展	・日本画・洋画・書道 ・デザイン・写真・彫刻・工芸・版画・企画展の9部門	・日本画・洋画・書道 ・デザイン・写真・彫刻・工芸・版画・企画展の9部門	
	年度別実績	会期:平成23年10月16日～23日 場所:県立博物館 入場者数:4,002人	会期:平成24年6月24日～7月1日 場所:県立博物館 入場者数:2,465人	会期:平成25年6月23日～30日 場所:県立博物館(本展)、ギャラリーそら(企画展)、あおや郷土館(巡回展) 入場者数:4,523人	会期:平成26年10月12日～19日 場所:県立博物館(本展)、ギャラリーそら(企画展) 入場者数:2,738人		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	14,901	9,464	10,067	10,154	0	
	直接経費 A	7,404	2,038	2,782	2,632	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	3,591	629	887	985	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	3,813	1,409	1,895	1,647	0
人件費 B	7,497	7,426	7,285	7,522	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動指標	1	鑑賞者数	人	目標	3500	3000	3000	3000	3000
			実績	4002	2465	4523	2738	0	
	(指標の説明) 市民の市民美術展を鑑賞者数をもって指標とする								
2	アンケート中の「とてもよかった」「よかった」と回答した者の割合	%	目標	0	0	70	70	70	
		実績	0	0	87	88	0		
(指標の説明) アンケート中の「内容に満足されましたか」に「とてもよかった」「よかった」と回答した者の割合									
3			目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)									

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問い合わせ先】文化芸術推進課 0857-20-3226</p> <p>【9次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P50(企039)</p> <p>【事業の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託先 鳥取市民美術展運営委員会 ・日時 平成26年10月12日～10月19日(8日間) ・部門 日本画、洋画、書道、工芸、版画、彫刻、写真、デザイン、企画展 ・出品資格 本市在住又は勤務者及び県東部在住者(高校生以上、企画展のみ中学生以上) <p>【事業の成果】 今回で53回目を迎える市民美術展を開催し、文化都市鳥取をアピールした。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">平成24年度</td> <td style="text-align: center;">平成25年度</td> <td style="text-align: center;">平成26年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">入場者数</td> <td style="text-align: center;">2,465人</td> <td style="text-align: center;">4,523人</td> <td style="text-align: center;">2,738人</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 市展は、すぐれた作品を展示することにより、幅広い市民の創作意欲を促すとともに、市民に芸術の鑑賞の場を提供することを目的としている。運営にその運営・実施・審査にあたっては、専門的知識を要するため、各部門の代表的作家で組織する「鳥取市民美術展運営委員会」に事業委託を行っている。これにより、事業が円滑に遂行できるとともに、市民芸術のレベル向上、活性化並びに芸術文化活動参加者の拡大に寄与しており、本市の文化発展を図りたい。</p>		平成24年度	平成25年度	平成26年度	入場者数	2,465人	4,523人	2,738人
	平成24年度	平成25年度	平成26年度						
入場者数	2,465人	4,523人	2,738人						

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	鑑賞者数	114%	82%	151%	91%	
	2	アンケート中の「とてもよかった」「よかった」と回答した者の割合			124%	126%	
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市民の創作意欲の啓発を促し、より優れた作品を展示することにより、市民に芸術文化の鑑賞の場を提供している。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	一定の年齢なら誰でも出品でき、特に企画展では中学生から出品が可能のため、市民芸術のレベル向上、活性化並びに若年層からの芸術文化活動参加者の拡大に寄与している。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	専門知識を要するため、各部門の代表的作家及び学術経験者で組織する「鳥取市民美術展運営委員会」に委託することにより、事業が円滑に遂行できる。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	一定の年齢以上ならば誰でも出品でき、本展、企画展ともに入場無料として気軽に市民が鑑賞できる機会を提供しており、本市の文化発展に寄与している。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	<small>これまで市民美術展は、審査と運営を同じ組織で実施していたが、審査と運営の組織をわける改革を行い、また運営に学術経験者を入れることにより、作り手以外の視点が運営に反映されるようになった。今後は、審査員・無鑑査作家のあり方と企画展の継続、出品手続き等の情報通信技術の活用及び効果的な広報について引き続き検討していく必要がある。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	000703	重点事業区分	リープロ4	所属名	企画推進部	文化芸術推進課	平成26年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	文化賞関係事業						

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	ふるさとを愛し 次代を担う人づくり		事業期間	平成23年度 ~ 全期
	政策	02	文化・芸術に親しみ、楽しむ		根拠法令、根拠計画等	鳥取市文化賞贈呈要綱
施策	1201	文化芸術の振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	「文化遺産・伝統芸能が保存、継承されている」と思う市民の割合		0%	0%	運営方法	直営
	主な文化施設への入込数		3,244人	2,700人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	文化賞関係経費			予算事業コード	01-09-04-04-01-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民・文化団体
意図 (どのような状態にするために)	市民が鳥取の文化芸術に理解を深め、愛着や誇りを持って、鳥取らしい伝統文化を時代に保存・継承できる環境づくりや後継者の育成を目指す。
手段 (どうするのか)	本市の芸術・文化の振興に顕著な業績をあげた個人または団体に対し文化賞を贈り、これを顕彰する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 3人	平成24年度 3人	平成25年度 3人	平成26年度 3人(団体)	平成27年度 3人(団体)	
	年度別実績	【文化賞】 中尾廣太郎(なかおひろたろう)氏(洋画)、西岡千秋(にしおかちあき)氏(音楽)、細谷賢明(ほそやけんめい)氏(自然科学)の3氏に贈呈した。	【文化賞】 尾崎寛子(おざきひろこ)氏(文芸)、田中ひとえ(たなかひとえ)氏(洋画)、村上千砂(むらかみちさ)氏(書道)の3氏に贈呈した。	【文化賞】 森 規子(もりのりこ)氏(工芸〔七宝〕) 【文化賞特別功績賞】 谷口ジロー(たにぐちじろー)氏(漫画) H25年度より新設	【文化賞】 橋谷田岩男(はしやだいわお)氏(漆芸)、坂本 章(さかもとあきら)氏(陶芸) 【文化賞特別功績賞】 該当者なし		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	372	1,127	991	1,090	0	
	直接経費 A	372	384	262	338	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	181	119	84	127	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	191	265	178	211	0
人件費 B	0	743	729	752	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.10	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	授与者数	単位	人	区分	目標	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		実績	3	3	3	3	3					
	(指標の説明) 文化賞の受賞者											
	2	目標	0	0	0	0	0					
		実績	0	0	0	0	0					
	(指標の説明)											
3	目標	0	0	0	0	0						
	実績	0	0	0	0	0						
(指標の説明)												

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】文化芸術推進課 0857-20-3226</p> <p>【9次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 昭和51年度に第1回文化賞を創設して以来39回を経過した。贈呈者は、39回まで104名、5団体を数える。近年は、毎回2～3名のものに賞を贈呈している。鳥取市文化芸術振興条例に基づき実施。 本市の芸術・文化の振興に顕著な議容積をあげた個人又は団体に対し文化賞を贈り、これを顕彰する。</p> <p>【事業の成果】 表彰を行うことにより市民文化を振興させることを目的としているため、目標値は被表彰者数とし、人数は変動する可能性があるものの文化賞は3名を目標値としている。 平成24年度 決算額 385千円 3名に贈呈 平成25年度 決算額 262千円 2名に贈呈 平成26年度 決算額 339千円 2名に贈呈 平成26年度末で104名、5団体に贈呈</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取市文化芸術振興条例第9上の規定に基づき、平成26年度と同様に実施していく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	授与者数	100%	100%	67%	67%	
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市の文化芸術の振興に尽力していただいた市民の功績をたたえ、報いる表彰であり、市が行う事業である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	本市の文化芸術振興に対する功労者の実績をたたえるための表彰で、受賞者のさらなる活動意欲の向上を図ることができるとともに、市民の文化振興につながるものである。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	市表彰条例による表彰もあるが、文化芸術の振興に貢献した者(団体)に対する表彰としては、一番重たいものとなっている。関係者にとって大変名誉ある賞として位置付けられ、さらなる向上心を養っている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	民間の有識者の方6名と行政職員2名で構成する「文化賞選考委員会」において候補者の選考を行っており、公平・公正な選考が実施されている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	鳥取市の文化芸術の振興のために、ご尽力いただいた方(団体)に対し、敬意と感謝を表するとともに、顕彰することで、より一層の活動を行っていただいている。文化活動実践者にとって市の最高の榮譽となる賞として定着しており、今後も継続実施していく。被表彰者の功績を広く知らしめるため、市文化財団と連携した新たなPR事業を検討・実施することとしている。	

事務事業評価シート

事務事業コード	000712	重点事業区分	リープロ1	平成26年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	子どもの文化芸術活動推進事業(芸術の出前講座事業)		所属名	企画推進部 文化芸術推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	ふるさとを愛し 次代を担う人づくり		事業期間	平成17年度 ~ 全期
	政策	02	文化・芸術に親しみ、楽しむ		根拠法令、根拠計画等	
施策	1201	文化芸術の振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「文化遺産・伝統芸能が保存、継承されている」と思う市民の割合		0%	0%	運営方法	外部委託
	主な文化施設への入込数		3,244人	2,700人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	芸術の出前講座事業			予算事業コード	01-09-04-04-02-09

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	小学生
意図 (どのような状態にするために)	学校教育では取り組みが難しい芸術活動を体験する機会を提供し、子どもたちに芸術的な感性の素養育成を図る。
手段 (どうするのか)	鳥取市文化団体協議会に委託し、地域の文化活動指導者として学校に出向き、子どもたちに芸術文化の指導を行う。子どもたちが創作した作品は作品展として発表する。文化芸術による自己表現の楽しさを伝える。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 5小学校	平成24年度 5小学校	平成25年度 5小学校	平成26年度 5小学校	平成27年度 5小学校	
	年度別実績	面影小、西郷小、米里小、宝木小、美和小で実施 参加者数: 延985人 実施回数: 延80回	面影小、中ノ郷小、賀露小で実施 参加者数: 延1,006人 実施回数: 延79回	賀露小、面影小、日進小、浜村小で実施 参加者数: 延1,064人 実施回数: 延79回	面影小、湖山小、倉田小、日進小で実施 参加者数: 延916人 実施回数: 延88回		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,999	1,985	1,957	2,004	0	
	直接経費 A	500	500	500	500	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	243	154	159	187	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	257	346	341	313	0	
人件費 B	1,499	1,485	1,457	1,504	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	実施校数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			校	目標	5	5	5	5	5	
			実績	5	3	4	4	0		
	(指標の説明) 実施を行う学校数									
	2	講座の実施回数	回	目標	0	0	80	80	80	
				実績	0	0	79	88	0	
(指標の説明) 講座の延べ実施回数										
3			目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問い合わせ先】文化芸術推進課 0857-20-3226</p> <p>【9次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 学校教育で取組が難しい芸術活動を体験する機会を提供するため、豊富な人材を誇る鳥取市文化団体協議会に委託し、地域の文化活動指導者として学校に出向き、子どもたちに芸術文化の指導を行い、子どもたちに芸術的な感性の素養育成を図る。たちが創作した作品は作品展として発表する。文化芸術による自己表現の楽しさを伝えている。また、身近な文化資源を活用して実施することにより、文化振興による街づくりにも貢献。</p> <p>【事業の成果】 この講座で創作した作品は作品展として発表している。また、身近な文化資源を活用して実施することにより、文化振興による街づくりにも貢献している。 <input type="checkbox"/>平成24年度 委託料 500,000円 3小学校 のべ79回実施 <input type="checkbox"/>平成25年度 委託料 500,000円 4小学校 のべ79回実施 <input type="checkbox"/>平成26年度 委託料 500,000円 4小学校 のべ88回実施</p> <p>【今後の課題・方向性】 当該事業は、文化活動者が日頃の活動を活かして、学校では取組が難しい芸術文化活動を指導する非常に教育効果の高い事業である。今後も学校のニーズを把握しながら、事業内容を検討し継続していきたい。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	実施校数	100%	60%	80%	80%	
	2	講座の実施回数			99%	110%	
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	学校では取組が難しい文化芸術活動を、地域の芸術の専門家が子どもたちに直接指導するので教育効果が高い。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	文化芸術による自己表現の楽しさを伝え、次世代の芸術文化の担い手育成につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	柴山抱海氏をはじめ、一流の講師陣が格安の講師謝金で実施しており、高い対費用効果が得られている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	市内すべての小学校から希望校を募り、新規に申込みがあった学校を優先して採択している。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	当該事業は、文化活動者が日頃の活動を活かして、学校では取組が難しい芸術文化活動を指導する非常に教育効果の高い事業であるが、実施を希望する学校が年々減少傾向にあり、事業の内容の再検討及び今後のニーズを見極める必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002986	重点事業区分	リープロ1	平成26年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	子どもの文化芸術活動推進事業(青少年の文化活動支援事業)		所属名	企画推進部 文化芸術推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	ふるさとを愛し 次代を担う人づくり		事業期間	全期
	政策	02	文化・芸術に親しみ、楽しむ		根拠法令、根拠計画等	
施策	1201	文化芸術の振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「文化遺産・伝統芸能が保存、継承されている」と思う市民の割合		0%	0%	運営方法	外部委託
	主な文化施設への入込数		3,244人	2,700人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名				予算事業コード	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	小中学生
意図 (どのような状態にするために)	芸術鑑賞機会を提供することにより、青少年が豊かな人間性と多様な個性を育み、生活の中に文化・芸術が根付き、文化芸術を支えていくことのできる人材の育成を図る。
手段 (どうするのか)	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術鑑賞教室 ・青少年劇場巡回公演 ・青少年劇場小公演

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績			8小中学校	8小中学校	8小中学校	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	1,457	4,051	0	
	直接経費 A	0	0	0	2,547	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	954	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	1,593	0
人件費 B	0	0	1,457	1,504	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	実施校数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			校	目標	0	0	8	8	8	
			実績	0	0	8	8	0		
	(指標の説明) 事業実施する学校数									
	2		目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0			
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問い合わせ先】文化芸術推進課 0857-20-3226</p> <p>【9次総施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 小中学校に全国的、世界的に活動している音楽・演劇などの芸術団体を派遣し、体育館等で芸術に触れる機会を提供する。</p> <p>【事業の成果】 派遣の実績 青少年劇場巡回公演 4校 1, 239, 840円 青少年劇場小公演 1校 108, 000円 青少年芸術鑑賞教室 3校 1, 198, 800円</p> <p>【今後の課題・方向性】 当該事業は、小中学校に世界的に活動している一流の演劇や音楽団体等を派遣し、本物の舞台芸術に触れる機会を提供し、また本市の文化活動の活性化・文化の振興にも寄与しているため、今後も継続して実施していく必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	実施校数			100%	100%	
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	世界的に活動している音楽・演劇などの芸術団体を派遣することで、子どもたちに芸術に触れる機会を提供できている。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	本物の舞台芸術の鑑賞の場を提供することにより、子どもたちの文化芸術分野への関心を高める効果が得られている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	優れた芸術を鑑賞する機会を提供する当該事業は、複数の小中学校に格安の費用で実施しており、高い対費用効果が得られている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	市内の小中学校に実施希望を取りまとめ、新規で申込みのあった学校を優先して推薦校を選考している。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	当該事業は、小中学校に世界的に活動している一流の演劇や音楽団体等を派遣し、本物の舞台芸術に触れる機会を提供し、また本市の文化活動の活性化・文化の振興にも寄与しているため、今後も継続して実施していく必要がある。	